



川津場地区 田園型居住地 創出拠点

ハード事例

千葉県 山武郡芝山町
所在地：岩山2301番1 他20筆

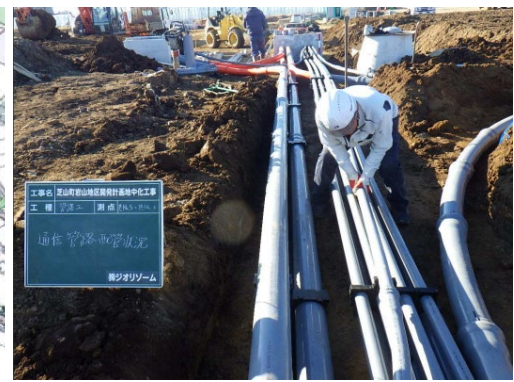
種別 **区画整理** **開発事業** その他

事業規模

~5,000㎡

5,000㎡~5ha未満

5ha以上



土地利用計画図



- 竣工 令和7(2025)年12月
- 開発事業者 山万株式会社
- 面積・用途 39,886㎡・住居系
- 整備方式 要請者負担方式
約150万円/戸
(電線管理者負担分を除く)
- 無電柱化費用 約50万円/戸
(開発事業者負担分)
- 無電柱化路線①幅員6.0m, 歩道なし
- 無電柱化路線②幅員9.0m, 歩道幅員3.0m
- 無電柱化路線③幅員3.0m, 歩道なし
- 適用した補助制度

託送供給等
約款

社会資本整備総合交付金

無電柱化まちづくり促進事業

その他

● 事業概要・背景

他の住宅地との差別化と不動産価値向上の一環として無電柱化を採用

- ・当該地区周辺は都市計画マスタープランにて「田園型居住地創出拠点」に位置づけられており、官民連携による住宅地開発に向けて公募型プロポーザルによる入札が実施された。
- ・民間事業者からの提案事項として、景観面と防災面に優れた街並みを形成し、他の住宅地との差別化を図り不動産価値を最大限に高めるために、電線類地中化による無電柱化が提案された。

● 無電柱化実施上のポイント

- ① 様々な低コスト手法の併用
 - ・埋設深さを浅い位置に設定することによる掘削土量の削減、ECVP管の活用等、様々な低コスト手法を併用した。
- ② 託送供給等約款及び無電柱化まちづくり促進事業の活用
 - ・計画初期段階から無電柱化を検討し、託送供給等約款と無電柱化まちづくり促進事業を活用できるよう調整した。